

新潟県教育振興基本計画における主な指標一覧

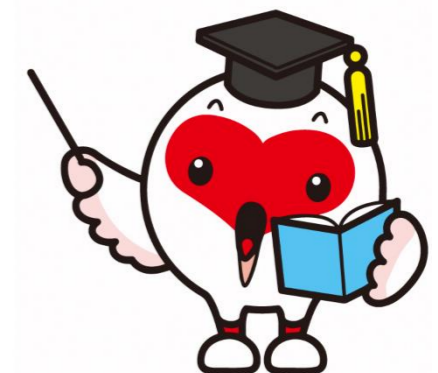
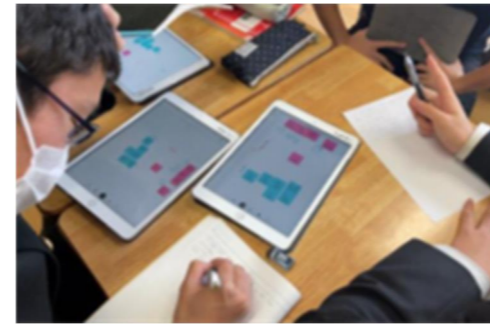
新潟県教育振興基本計画 改定概要版

小項目	指標名	本計画での目標		参考：総合計画 目標(R6)
		現状値(最新値)	目標値(R7年度)	
I 一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進				
1(1) 確かな学力の育成(義務)	「授業が分かる」児童生徒の割合(小・中学校)	84.0%	85.4%	85%
	全国学力・学習状況調査における平均正答率の本県と全国との差(小・中学校)	小 -2 中 -1	小 +6 中 +5	小 +5 中 +4
1(2) 確かな学力の育成(高校)	「進路実現に学校は役に立っている」と感じている生徒の割合(高校)	71.4%	76%	75%
3 学びにおけるICTの活用	ICTを活用した授業が、学習意欲の向上につながっていると考える生徒の割合(高校)	83.2%	95%	90%
6 夢や希望をかかなえるキャリア教育の推進	「進路実現に学校は役に立っている」と感じている生徒の割合(高校)	71.4%	76%	75%
8(2) いじめを見逃さない、いじめを許さない意識の醸成	「いじめはどんなことがあってもいけない」と考える児童生徒の割合(小・中学校)	小 97.9% 中 97.0%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%
10(1) 家庭や地域と連携した魅力と活力ある学校づくりの推進(義務)	「学校生活が楽しい」と思う児童・生徒の割合(小・中学校)	84.9%	91.5%	86%
10(2) 家庭や地域と連携した魅力と活力ある学校づくりの推進(高校)	「進路実現に学校は役に立っている」と感じている生徒の割合(高校)【再掲】	71.4%	76%	75%
基本方針 I 全体	子どもたちの学力や魅力ある学校づくりなど、一人一人を伸ばす教育が行われていると感じる者の割合	全体 28.0% 保護者 35.5%	全体 40% 保護者 57%	全体 39% 保護者 55%
II 誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備				
1 教育費の負担軽減ときめ細かな学力向上支援	住民税所得割非課税世帯と課税世帯の大学、短期大学及び専修学校(専門課程)への進学率の差	10.0% 非課税世帯66.1 課税世帯 76.1	減少させる	減少させる
2 様々な悩みを抱える児童生徒に対する相談・支援体制の充実	高等学校における経済的理由、学校生活・学業生活不適応による中途退学者の人数	全体 463人 不適応 106人 経済的理由 0人	全体 減少させる 不適応 減少させる 経済的理由 0人	経済的理由 0人
4 インクルーシブ教育システムの構築	子どもの多様な教育的ニーズに応える学校づくりに向けて、外部機関と連携し、それを活用している小・中学校の割合	小学校 99.4% 中学校 100.0%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%
5 多様化する教育ニーズに対応する高等学校定時制・通信制教育の推進	「進路実現に学校は役に立っている」と感じている生徒の割合(高校)	71.4%	76%	75%
III 児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり				
1(1) いじめを見逃さない、いじめを許さない意識の醸成【再掲】	「いじめはどんなことがあってもいけない」と考える児童生徒の割合(小・中学校)	小 97.9% 中 97.0%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%
2(3) 中途退学への対応	高等学校における経済的理由、学校生活・学業生活不適応による中途退学者の人数【再掲】	全体 463人 不適応 106人 経済的理由 0人	全体 減少させる 不適応 減少させる 経済的理由 0人	経済的理由 0人
5 学校施設の耐震化・機能向上	県立学校施設の耐震化率	99.7%	100%	100%
基本方針 III 全体	学校生活に満足している児童生徒の割合 「学校生活が楽しい」と思う児童・生徒の割合(小・中学校) 「学校生活に満足している」と答えた生徒の割合(高校)	小中 84.9% 高 82.4%	小中 91.5% 高 84.0%	小中 86.0% 高 80.0%
IV 魅力ある高等学校教育環境の充実				
1 県内大学・短大の魅力向上と地域貢献の推進	高等教育機関への進学による県外への流出超過率	7.9%	7.0%	8.0%
2 県立2大学の教育・研究・地域貢献機能の充実	県内大学の志願倍率	3.4倍	3.8倍	3.8倍
3 多様な分野における実践的な職業能力の充実	県内大学生等の県内就職率	52.7%	60.1%	58.5%
V 生涯学び活躍できる環境づくり				
1 多様な主体の連携・協働による生涯学習の環境づくり	県民一人当たりの社会教育関係施設利用回数	3.79回	4.00回	4.00回

※主な指標とは、新潟県総合計画における指標と同一の指標のことを示しています

近年の学校を取り巻く環境は、児童生徒の大幅な減少に伴う学校の小規模化の進行や、教員の多忙化などのこれまでの課題に加え、ICT教育の環境整備の進展や不登校問題、特別な教育的ニーズのある児童生徒の増加など、その状況が大きく変化しています。

県では、これまでの教育施策に関わる取組の状況を踏まえ、本県教育の基本理念として示した「一人一人を伸ばす教育」を進め、「ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていく、たくましいひとづくり」を実現するために、「新潟県総合計画」の柱立てに合わせ、5つの基本方針を基に、施策を展開していきます。



令和5年3月改定
新潟県・新潟県教育委員会

Q どんな計画ですか？

具体的な施策を示した教育行政の指針・行動計画です。
教育基本法第17条第2項に基づき、地方公共団体が策定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画として位置付けられるものです。
平成26年度に12年間の計画として策定し、おおむね4年ごとに見直しを行いました。今回は最後の改定となります。

Q どんな改定をしたのですか？

県の最上位計画「新潟県総合計画」を踏まえ、これまでの基本理念を継承しながら、新たな課題に対応するよう改定を行いました。

- ・児童生徒の大幅な減少
- ・教員の多忙化
- ・ICTを活用した教育の加速度的な進展
- ・環境問題への関心の高まり
- ・特別な教育的ニーズのある子どもの増加 など

Q 改定のポイントは？

学びにおけるICTの活用

これまでの教育実践の積み重ねにICTを最適に組み合わせ、新しい時代の学校教育を推進します。

キャリア教育

金融や税、法律などの社会の仕組みを学ぶとともに、生きる力、チャレンジ精神等をはぐくむアントレプレナーシップ教育を推進します。

教員の多忙化対策

時間外勤務の削減に取り組むとともに、校務のデジタル化や中学校の休日部活動の地域移行などを推進します。

【本県教育の基本理念】

一人一人を伸ばす教育

～一人一人の個性に応じた、質の高い豊かな教育の推進～

【目指すひとつづくりの姿】

ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとつづくり

施策の展開方向

I 一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進

確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよくはぐくみ、子どもたちが自らの考えを的確に表現しながら多くの人と協働する力を身に付けるとともに、一人一人が夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける力を身に付ける教育を実現します。

1 確かな学力の育成

- ・学ぶ意欲を高めるための授業の工夫・改善
- ・教科教育専門監による指導・支援
- ・Web配信集計システムの活用と充実
- ・家庭学習習慣の定着
- ・新しい時代に必要となる資質・能力の育成

2 教職員の資質・能力の向上

- ・教職員研修の充実等
- ・教員の指導力の向上のための効果的な指導方法の普及

3 学びにおけるICTの活用

- ・学習におけるICTの効果的な利活用の推進
- ・ICTを活用した遠隔教育の推進
- ・特別支援学校等におけるICT活用の推進

4 グローバル社会に対応した教育の推進

- ・国際理解教育の推進

5 持続可能な社会を構築する教育の推進

- ・環境教育を中核としたESDの促進

6 夢や希望をかなえるキャリア教育の推進

- ・アントレプレナーシップ教育の推進
- ・早期からの一貫したキャリア教育の推進
- ・家庭・地域・産業界と連携した教育活動の充実

7 豊かな人間性や社会性の基礎をはぐくむ幼児教育の充実

- ・新潟県幼児教育センターを核とする新潟県幼児教育推進体制の充実

8 豊かな心、倫理観、規範意識などをはぐくむ教育の推進

- ・道徳教育・体験活動・情操教育等の推進
- ・いじめをしない、見逃さない、許さない意識の醸成
- ・人権教育、同和教育の推進
- ・郷土への貢献意欲を高める教育の推進

9 健康でたくましい心身をはぐくむ教育の充実

- ・食育の推進
- ・部活動の適正化

10 家庭や地域と連携した魅力と活力ある学校づくりの推進

- ・地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくりの推進
- ・中長期的な高校再編整備計画の策定

11 私学教育の振興

- ・魅力ある私立学校づくりの取組の支援
- ・私立学校の教育環境の充実と児童生徒の修学上の経済的負担の軽減

II 誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備

育った家庭における経済状況や抱える障害などにかかわらず、誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境を実現します。

1 教育費の負担軽減ときめ細かな学力向上支援

- ・国の高等教育の修学支援新制度の活用等
- ・高等学校等就学支援金制度等の適切な運用

2 様々な悩みを抱える児童生徒に対する相談・支援体制の充実

- ・サポート体制・相談体制の充実

3 地域と連携した学習支援、家庭教育支援の充実

- ・放課後・土曜日等の学習支援の充実
- ・家庭の教育力向上への支援

4 インクルーシブ教育システムの構築

- ・多様で柔軟な学びの場の充実
- ・外部機関等との連携強化による切れ目ない支援の充実

5 多様化する教育ニーズに対応する高等学校定時制・通信制教育の推進

- ・多様な教育ニーズに対応する定時制・通信制教育の充実

III 児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり

いじめ防止等の取組や教職員が児童生徒と向き合える環境づくりなどを推進し、児童生徒が安全に安心して学べる環境の実現を図ります。

1 いじめ防止等の取組

- ・いじめをしない、見逃さない、許さない意識の醸成【再掲】
- ・学校の組織力の強化、教職員の意識改革と指導力・対応力の向上
- ・相談体制の充実と保護者や地域との連携
- ・インターネット等社会環境の変化に対応した取組

2 信頼される学校をつくる生徒指導体制の充実

- ・不登校への対応
- ・非行・暴力行為等への対応
- ・中途退学への対応

3 教職員が児童生徒と向き合える環境づくり

- ・教職員の多忙化解消に向けた取組の充実
- ・部活動の適正化【再掲】

4 児童生徒の安全確保と防災教育等の推進

- ・安全・安心な環境づくり
- ・新潟県防災教育プログラムを活用した防災教育の推進

5 学校施設の耐震化・機能向上

- ・県立学校施設の耐震化・機能向上の推進
- ・市町村立小・中学校の耐震化・機能向上の促進

IV 魅力ある高等教育環境の充実

県立大学の教育・研究・地域貢献機能を一層充実させるとともに、県内高等教育機関の魅力をさらに向上させ、本県高等教育の振興を図ります。

1 県内大学・短大の魅力向上と地域貢献の推進

- ・県内大学等の魅力向上や地域貢献に向けた取組
- ・県内大学生等の県内定着に向けた取組

2 県立2大学の教育・研究・地域貢献機能の充実

- ・県立2大学の教育・研究・地域貢献機能の充実

3 多様な分野における実践的な職業教育の充実

- ・専修学校教育の充実

V 生涯学び活躍できる環境づくり

社会教育施設をはじめ様々な学習機会を充実させるとともに、生涯にわたり学び活躍できる循環型の生涯学習社会の実現を図ります。

1 多様な主体の連携・協働による生涯学習の環境づくり

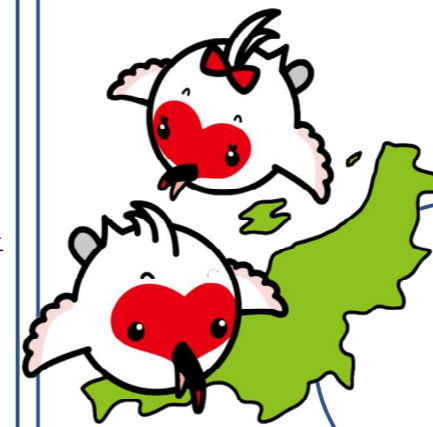
- ・多様な主体の連携・協働による学習機会の提供
- ・全ての人が継続し学習できる機会の充実
- ・リカレント教育の推進
- ・デジタル化に対応した学習の推進

2 学びを活かした豊かな地域社会に向けた支え合うひとつづくり

- ・学習成果の活用に向けた仕組みづくり
- ・高齢者の活躍に向けた支援
- ・魅力ある新潟の地域資源を学ぶ機会の提供

3 活力ある地域づくりに向けた地域社会と学校の連携の促進

- ・学校支援体制の充実
- ・学校と地域の連携・協働体制の構築
- ・放課後・土曜学習などの充実



新潟県教育振興基本計画の全体はこちらからどうぞ

